



<広報資料>

平成 21 年 6 月 4 日

## **S E 構法の国産材仕様を本格展開！**

### **国内構造材メーカー4社と協業し国産材の供給体制確立**

～「長期優良住宅モデル事業」採択を機に、国産材を本格稼働開始～

#### **株式会社エヌ・シー・エヌ**

本社：東京都港区赤坂 4-8-14

社長：田鎖郁男、資本金：1 億円

URL：<http://www.ncn-se.co.jp/>

全棟構造計算書付きの SE 構法住宅を全国の独立系住宅ビルダー、工務店による登録施工店を通じて供給している株式会社エヌ・シー・エヌ（以下 NCN）は、構造用合板の最大手メーカーであるセイホク株式会社（本社：東京都文京区、社長：井上篤博氏）を中心とするセイホクグループ、構造用集成材メーカーである銘建工業株式会社（本社：岡山県真庭市、社長：中島 浩一郎氏）、株式会社サイプレス・スナダヤ（本社：愛媛県西条市、社長：砂田和之氏）、齋藤木材工業株式会社（本社：長野県小県郡、社長：齋藤 廣氏）の 4 社と協業し、国産材を使用した SE 構法用合板および集成材の生産体制を確立、2009 年 6 月から全国の SE 構法登録施工店を通じて国産材仕様の SE 構法の供給を本格化させることになりましたので、お知らせします。

SE 構法住宅で使用される集成材は、輸入原材料を標準とし、国産材については SE 構法登録施工店からの要求により個別に対応してきました。国産材に対応するには、安定した強度性能や品質の原材料の確保と供給体制がもっとも大きな弊害でありましたが、このたび国内構造材メーカー 4 社との協業で確保できるようになったため、国産材を新たな仕様として SE 構法に加えることが可能になりました。

SE 構法の国産材仕様の本格展開においては、2009 年 6 月 4 日に施行される「長期優良住宅普及促進法」に対応している「平成 21 年度第 1 回長期優良住宅先導的モデル事業」に、開発、生産、供給、サポートのすべてを担う「200 年住宅コンソーシアムによる建築主サポートシステム」（以下、サポートシステムという）が 5 月 15 日付けで採択されており、このサポートシステムの事業化を機に、国産材仕様の SE 構法の本格供給を開始いたします。

本年 6 月 4 日には長期優良住宅の普及の促進に関する法律（長期優良住宅普及促進法）が施行され、長期間の使用が可能な質の高い住宅の市場が育つ環境になってきました。NCN は、平成 8 年 12 月の設立当初から性能が明確な集成材・合板と専用金物、安全性を確認するための構造計算を行なう

SE 構法の住宅を家暦書の基礎データともいえる性能報告書を添付して供給してきました。性能を明確にすることにより、木造住宅であっても自由な空間設計が可能なワンフロアワンルーム、スケルトン&インフィルが可能となり、生活様式の変化に対応した模様替え、間取りの変更、さらには住宅の譲渡など建替えることなく別の家族が住み継ぐといった形で長期利用が可能になります。

また、このような木造住宅の長期利用を前提とした場合、メンテナンスが欠かせない要件となり、住宅の構造躯体として使用されている集成材・合板を性能や品質を確保しながら長期にわたって交換・代替できる体制、供給元を選ばない体制を構築する必要があり、輸入材への依存度を下げするため、国産材を使用する取り組みも進めてきました。

一般に構造用集成材は、オウシュウアカマツやスプルスなどの北欧産のラミナ（原材料）が使用されており、国産材を使用することは強度性能や品質、そして材料を確保することが困難であり、これを解決し、さらに、国内木材産業の振興、循環型社会形成を強く意識する必要があります。そこで NCN では、国産材の国内における構造材メーカー4 社と協業することを決め、まず、十分な性能を持つ国産材の集成材を生産する体制を確立することに成功しました。さらに、集成材に使用する国産材は、森林組合発行の合法木材証明書や産地証明書等を必須とし、トレーサビリティを確保しています。

これにより、輸入材への依存度は抑えられ、国産材を使用する場合には、植林による伐採時期を考慮し、産地への確実な利益循環を図りながら、森林組合からの国産材丸太などの材料供給、構造材メーカー4 社による集成材・合板の生産、提携プレカット工場での加工と SE 構法登録施工店への供給、SE 構法登録施工店による SE 構法を建築できる体制を整えることができました。

NCN は、今後も長期にわたって住み継げる長期優良住宅、高資産住宅を供給するとともに、国内木材産業の振興、循環型社会の形成に寄与することを目指します。

以 上

## <協業する国内構造材メーカー4 社の会社概要>

### ●セイホク株式会社

設 立：1954年

本 社：東京都文京区本郷1丁目25番5号

資 本 金：1億円（2008年9月期）

代 表 者：代表取締役社長 井上篤博

生産実績：約700万枚/月（構造用合板）※セイホクグループ合計

●主要セイホクグループ各社

- セイホク株式会社
- 西北プライウッド株式会社
- 秋田プライウッド株式会社
- ホクヨープライウッド株式会社
- 北日本プライウッド株式会社
- 大船渡プライウッド株式会社
- 株式会社カリヤ
- 新秋木工業株式会社
- 新栄合板工業株式会社
- 松江エヌエル工業株式会社
- アイプライ株式会社
- ファミリーボード株式会社

●銘建工業株式会社

設 立：1923 年  
本 社：岡山県真庭市勝山 1209  
資 本 金：3,780 万円  
代 表 者：代表取締役社長 中島 浩一郎  
生産実績：約 20,000 m<sup>3</sup>/月（構造用集成材）

●株式会社サイプレス・スナダヤ

設 立：2005 年  
本 社：愛媛県西条市小松町新屋敷甲 1 1 7 1 - 1  
資 本 金：2,000 万円  
代 表 者：代表取締役社長 砂田 和之  
生産実績：約 200 m<sup>3</sup>/月（構造用集成材）

●齋藤木材工業株式会社

設 立：1957 年  
本 社：長野県小県郡長和町和田 561 番地  
資 本 金：5,000 万円  
代 表 者：代表取締役社長 齋藤 廣  
生産実績：約 600 m<sup>3</sup>/月（構造用集成材）

## ■SE構法について

SE構法とは、コンピュータ制御による高精度プレカットによって作られた集成材を軸組部分に採用し、接合部にNCN独自開発によるSE金物を使用することによって、圧倒的な構造強度を実現、大空間や大開口を可能にした住宅構法で、国土交通大臣の一般認定を取得しています。また、CADと連動した立体応力解析を物件ごとに行うことで、「勘」に頼らない、具体的な構造計算のデータを基にした安全性を確保できるため、真に安心して建てることのできる住宅として注目されています。また、施工する工務店も、NCNが開催する講習を受け試験に合格し登録施工店の資格を取得する必要があります。現在522社（2009年3月現在）が「SE構法登録施工店」として活躍しています。

創業以来、全棟構造計算・全棟性能保証を実施し、延8,647棟（2009年3月末実績）の構造計算を行ってまいりました。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社エヌ・シー・エヌ

総合企画室 松延（マツノベ） まで

電話 03-5775-7357、FAX03-5775-7350